

リサイクル率

94.0%

水平リサイクルで、 ゴミを資源に変える

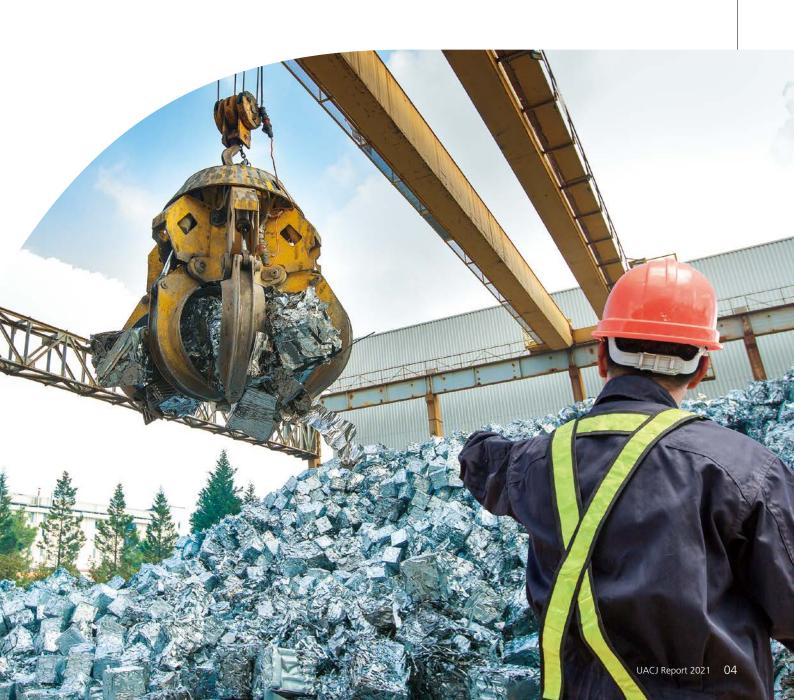
アルミニウムと聞いて多くの人が思い浮かべる"アルミ缶"。実は、日本 ではその94.0%*が缶から缶ヘリサイクルされる"水平リサイクル"で循 環しています。そのほかにもIT機器や自動車、新幹線など、身近なとこ ろでもリサイクルされたアルミニウムの活用が広がりはじめています。 これからも持続可能な社会、循環型社会の形成に取り組んでいきます。

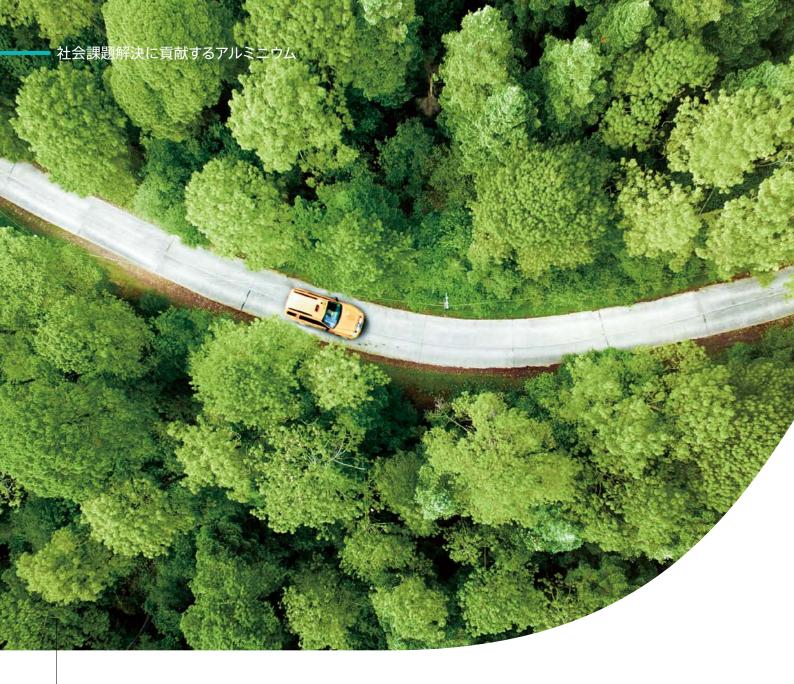
※ 2020年度の国内リサイクル率(アルミ缶リサイクル協会調べ)



リサイクル材の活用で製造時の CO2排出量を97%削減する

気候変動問題を契機にクローズアップされるCO2。アルミニウムのリサイクルは、そのCO2の排出量削減に大きく貢献します。リサイクルしてアルミニウムを製造する時のCO2排出量は、地下資源から製錬した際の約3%に。リサイクルしたアルミニウムを1トン使用することで、CO2の排出量を約9トン削減できます。





1台当たりの10年間のCO2排出量

2トン削減

アルミニウムによる軽量化で、 自動車走行時のCO2排出量を抑制する

自動車の燃費規制が強化されるとともに、軽量化に貢献するアル ミニウムは年々使用量が増加しています。新地金製造時のCO2排 出量が鉄より多いアルミニウムですが、走行時のCO2排出量は大 きく軽減。1台当たりの使用量が増えるほど軽減量は大きくなり、 10年ほど走行すると約2トンのCO2排出量の削減になります。



アルミニウムの可能性はこれからも拡大へ。

